



プロジェクト

三菱電機グループヘルスプラン21 (略称:MHP21)ステージⅡ

受賞者

三菱電機株式会社

所在地 〒100-8301 東京都千代田区丸の内 2-7-3

電話 03-3218-2212

E-mail yoshida.koji@cw.MitsubishiElectric.co.jp

【取組・事業実施目的】

三菱電機グループヘルスプラン21(略称:MHP21)とは

MHP21は、会社・労働組合・健保組合の3者協働事業として「生活習慣 変えてのばそう 健康寿命」のスローガンの下、BMI、運動習慣、禁煙、歯の手入れ、ストレスの5分野で従業員自身が主体的に生活習慣を改善できるよう職場から働きかける活動。人事担当役員や事業所長などのトップがリードする推進体制の下、全社共通目標とともに、事業所ごとの独自目標や、個人の独自目標を設定し意識付けを図っている。また、事業所毎の活動を促進するため、パフォーマンスドライバー(活動の点数化)による事業所の順位付けを行い公表。その結果MHP21は多くの目標項目において改善が認められ、一定の成果を達成。10年間の活動を経て今年から新たな5年間の活動(ステージⅡ)を開始している。

【取組・事業の概要と特徴】

一定の成果を達成

まず①目標項目・目標値については「適性体重を維持しているもの」以外の全ての項目でスタート時から改善しており、一定の成果を確認。また②保険給付費(医療費等)への好影響が出ており、③生活習慣病の代表例である癌・心臓病・脳卒中による死亡者が大幅に減少しているなどは、一次予防を中心とした本活動の成果と考えられる。④参加型活動の成果としては、従業員の生活習慣が年々改善されてきていることおよび、各種活動への参加人数も年々増加している。更に広報・宣伝等により、グループ全体の従業員の健康意識向上に対して無形の効果があったものと考えられる。

【健康寿命をのばすポイント】

今後は更に「生活の質の向上」と「健康企業」の実現を推進

今後、MHP21ステージⅡでは会社・労働組合・健保組合の3者の連携を更に強化し、事業所の特性(課題)に応じた活動や個人のリスクに応じた支援、健保が保有する医療費データ等の分析結果に基づくイベントの企画を通して、目標を達成していく。そのために、各事業所はより主体性と明確な目標を持ち、目標達成に向け活動を展開していく。また、活動のPDCAサイクルを回すため、全体推進委員会は、健康レポートを事業所に発行し、健康事業所表彰を行うとともに、関係会社の活動支援を強化。そして事業所の独自活動を活性化させるため、健康レポートの充実を図るとともに、人事部・健保などによる事業所支援チームの活動を開始する。活動の2年目を迎え、更に「生活の質の向上」と「健康企業」の実現を推進していく予定である。



社長出席の下、会社幹部・関係会社幹部・労組役員を集めた「安全・健康大会」を実施